

平成23年10月28日
福島河川国道事務所

「福島県火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」 第3回吾妻山作業部会を開催します。

福島河川国道事務所では、吾妻山が噴火した場合の緊急対策について、昨年より学識者や防災行政関係者を含む委員会において検討を進めています。第3回となる今回は、「ケース毎に想定される影響範囲と被害の把握」についての確認と「緊急時のハード対策ドリル及びソフト対策ドリルの内容」について、ご検討をいただくものです。

*福島河川国道事務所では、火山噴火に伴う土砂災害に対して、緊急対策を迅速かつ効果的に実施し、被害をできる限り軽減（減災）するため阿賀野川河川事務所、阿賀川河川事務所と協力し、過去の噴火実績及び被害想定から、複合する火山噴火による被害拡大を考慮すべきである3火山（吾妻山、安達太良山、磐梯山）について「福島県火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」において検討をしております。また、吾妻山の具体的な検討については「同検討委員会・吾妻山作業部会」で検討をしています。

記

1. 日 時：平成23年11月 1日（火） 13：30～15：30
2. 場 所：福島ビューホテル
福島市太田町17-23 3F 会議室「安達太良I」
電話 024-531-1111
3. 内 容：①想定される影響範囲と被害の把握について
②緊急ハード対策ドリルについて
③緊急ソフト対策ドリルについて

記者発表先：福島県政記者クラブ、福島市政記者会

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所

住所：福島市黒岩字榎平36番地

TEL：024-546-4331（事務所代表）

副所長（河川） 佐々木 秀明 （内線204）

調査第一課長 佐藤 要 （内線351）

平成23年度
福島県火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会
第3回 吾妻山作業部会 (案)

日時 : 平成23年11月1日 (火) 13:30~15:30
場所 : 福島ビューホテル 3F 安達太良I

議 事 次 第

1. 開 会 13:30~
2. 部会委員紹介
3. 部会長挨拶
4. 吾妻山の活動状況説明 (仙台管区气象台) 13:40~
5. 議 事 13:50~
 - 1) これまでの作業部会経緯
 - 2) 第2回作業部会の指摘事項と対応方針について
 - 3) 緊急対策基本方針
 - 4) 緊急ハード対策ドリルの検討
 - 5) 緊急ソフト対策ドリルの検討
5. 閉会 ~15:30

福島県火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会
吾妻山作業部会員名簿

(敬称略)

| | | |
|-------|--------|---|
| 部会長 | 井良沢 道也 | 岩手大学農学部 准教授 |
| 部会員 | 植木 貞人 | 東北大学大学院 准教授 |
| | 佐藤 公 | 磐梯山噴火記念館 副館長 |
| | 中村 洋一 | 宇都宮大学教育学部 教授 |
| | 長橋 良隆 | 福島大学理工学類 准教授 |
| | 岡本 敦 | 国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター 砂防研究室長 |
| | 石塚 忠範 | (独)土木研究所 つくば中央研究所 土砂管理研究グループ 火山土石流 チーム 上席研究員 |
| | 浪岡 保男 | 林野庁東北森林管理局 置賜森林管理署長 |
| | 中山 浩次 | 林野庁関東森林管理局 福島森林管理署長 |
| | 梨本 正昭 | 林野庁関東森林管理局 会津森林管理署長 |
| | 草刈 英俊 | 山形県 県土整備部 砂防・災害対策課長 |
| | 飯野 正博 | 山形県 生活環境部 危機管理課長 |
| | 大谷 誠二 | 福島県 土木部 砂防課長 |
| | 小松 一彦 | 福島県 生活環境部 災害対策課長 |
| | 安部 三十郎 | 米沢市長 |
| | 瀬戸 孝則 | 福島市長 |
| | 前後 公 | 猪苗代町長 |
| | 小椋 敏一 | 北塩原村長 |
| | 関根 一男 | 気象庁 仙台管区气象台 火山防災情報調整官 |
| | 高山 正 | 気象庁 山形地方气象台 防災業務課長 |
| | 澤田 雅善 | 気象庁 福島地方气象台 防災業務課長 |
| | 西條 一彦 | 東北地方整備局 河川部 流域・水防調整官 |
| | 服部 司 | 東北地方整備局 福島河川国道事務所長 |
| 【事務局】 | | 東北地方整備局 福島河川国道事務所 |